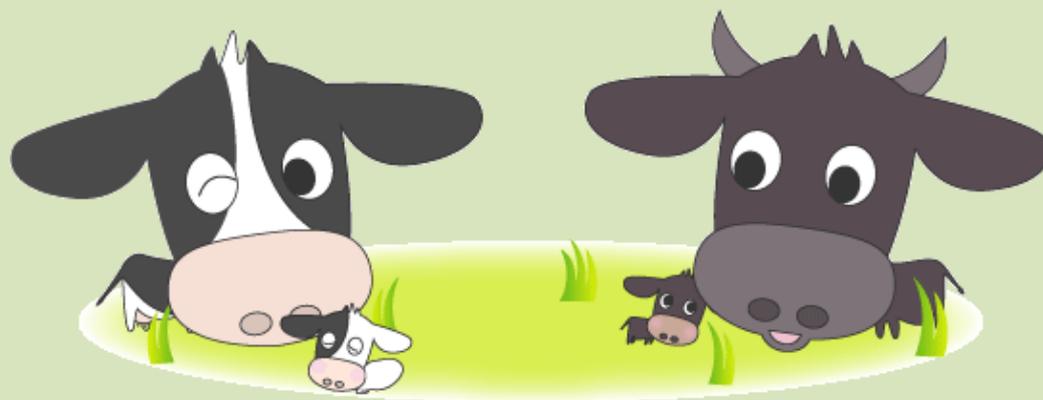


農業M2M



株式会社リモート

第三種動物用医療機器製造販売業 許可番号:19製販療Ⅲ第18号

〒874-0011 大分県別府市大字内竈1714番地 Tel 0977-85-8700 Fax0977-85-8701

URL <http://www.remote.co.jp> メール info@remote.co.jp

代表者の経歴

1967~1970

18歳

1970~1978

27歳

1978~2001

50歳

2002~

60歳

農業高校

農業経営

日本テキサス・インスツルメンツ(株)

(株)リモート

- ・園芸科
- ・全寮制
- ・米1俵増産運動

- ・和牛繁殖・肥育
- ・稲作・露地野菜
- ・減反政策

- ・日出工場入社
- ・デミング賞受賞体験
- ・COG/BJ 開発業務
- ・1級半導体製品製造検定
- ・鳩ヶ谷/美浦転勤
- ・ISO2001認証体験
- ・山香事業所開設

- ・アグリベンチャー
- ・分娩予知特許取得
- ・動物用医療機器認可



農業挫折

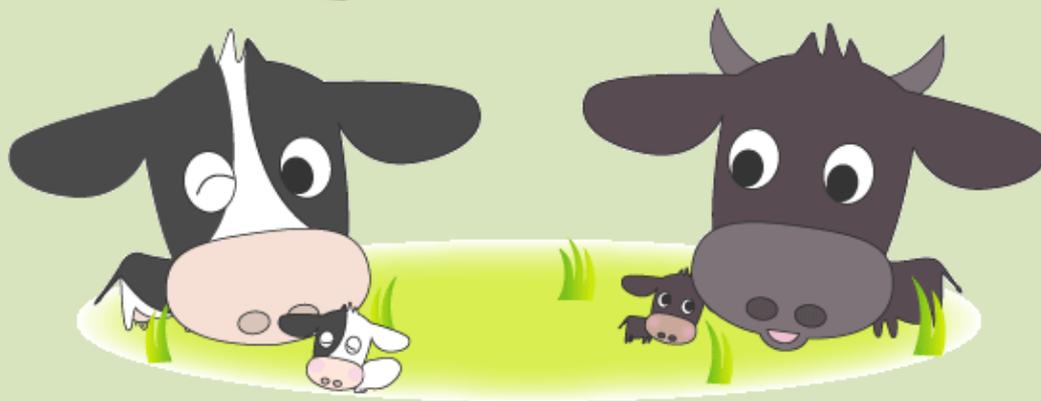
- ・分娩事故
- ・発情見逃

リストラ

- ・同義的責任



ぎゅう おん けい
モバイル牛温恵 主な特徴



- ・どんな僻地でもモバイル通信エリアであれば牛温恵でIT牧場となる。
- ・5分毎0.1度単位の体温監視だから出来る

分娩約24±4時間前の段取り通報(予知通報)

一次破水が始まったら駆付け通報

産みたくても産めない場合のSOS通報

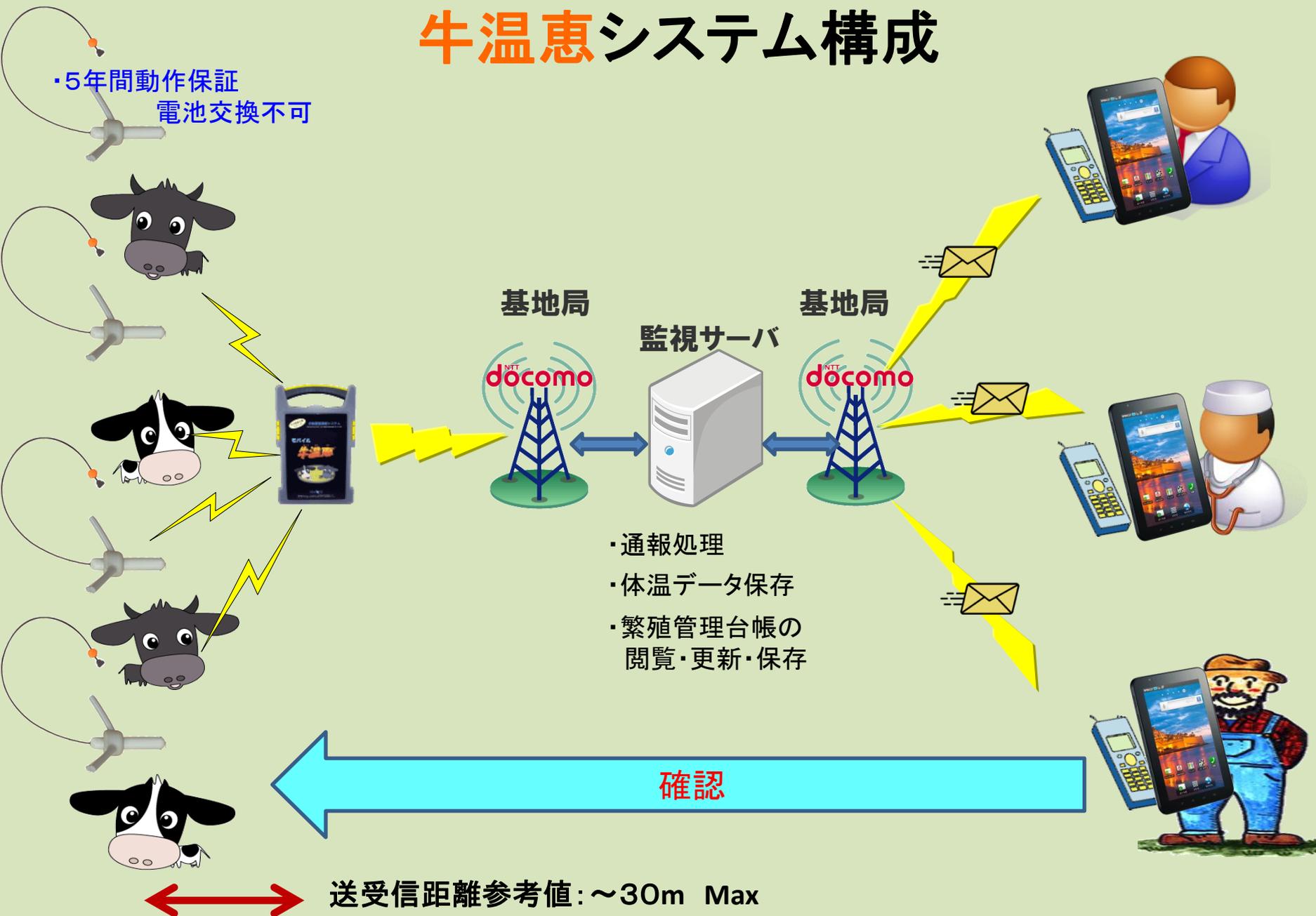
発情初期の発情発見通報

健康監視・疾病牛の体温経過観察



牛温恵システム構成

・5年間動作保証
電池交換不可



なぜ、今、牛温恵が必要なのか



牛馬は重労働の担い手



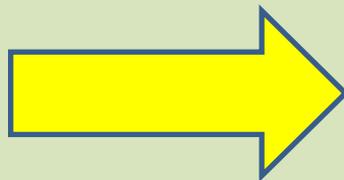
機械化で仕事を奪われ



食肉供給へシフト

- ・重労働主体で運動過多
- ・仔牛も小さく安産
- ・少頭飼育
- ・家族の一員

生時体重**25**kg



- ・密集舎飼による運動不足
- ・育種改良による大型化
- ・多頭飼育で管理漏れ
- ・妊娠期間のバラツキ
- ・分娩後の育児放棄
- ・牧場主の監視重労働

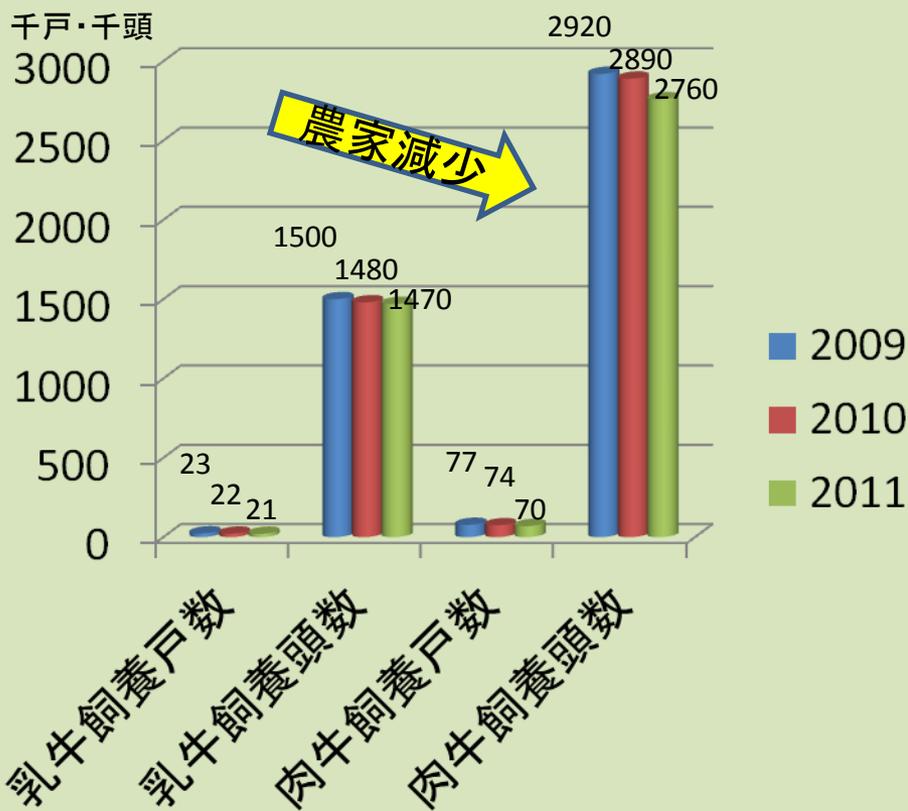
生時体重**35**~kg

飼養戸数と飼養頭数の推移

平成23年度農水省畜産統計資料より

2010年から2011年にかけての肉牛130千頭減少の主な要因は宮崎口蹄疫による殺処分である

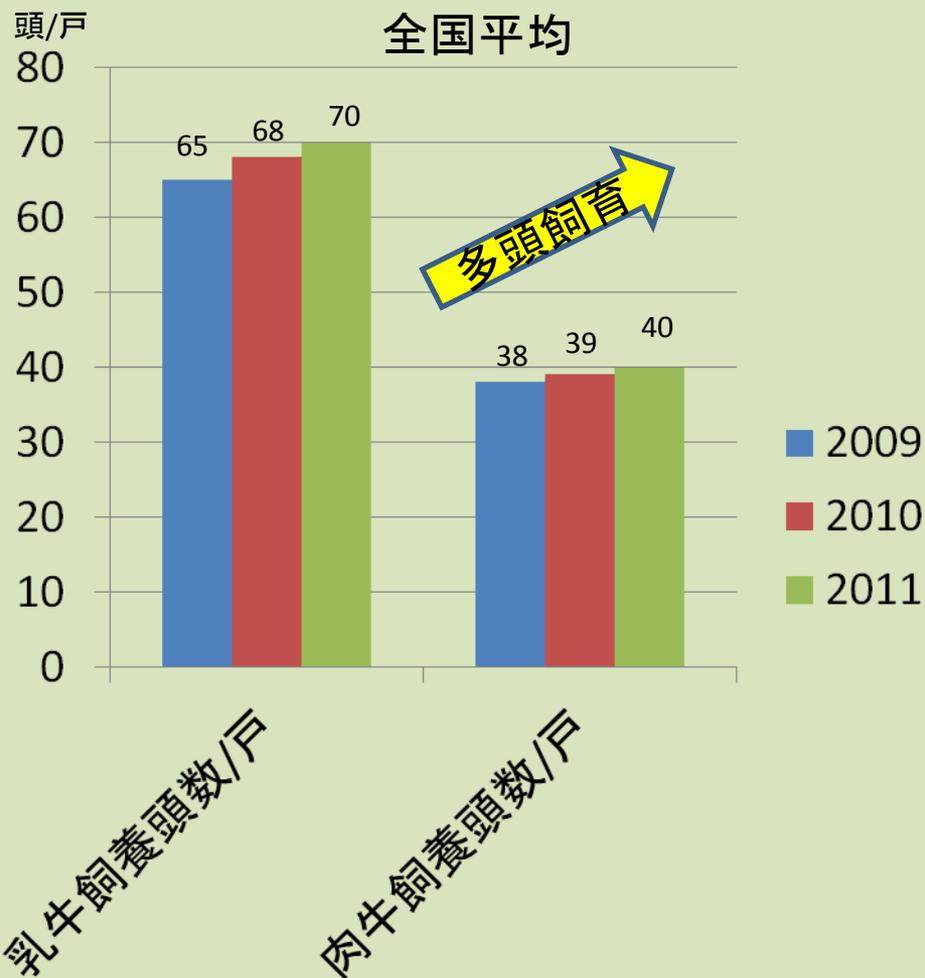
全国



1戸あたり飼養頭数の推移

多頭飼育への移行による経営効率化の影に潜む分娩事故率の上昇が課題である。

全国平均



牛は妊娠期間通りに生んでくれない

家畜種

標準妊娠期間

豚

114日

豚は、未熟児で生まれるのでバラつきが少ない

一般知識

±1

乳牛

280日

乳牛の飼養目的は、昔も現在も搾乳であり労働不可も変わらないため、標準妊娠期間と実績平均はほぼ同一となる。

自社データ

-10

+10

黒毛和牛

285日

和牛の飼養目的の違いや育種改良が進んできた今日において、役牛の時代に設定された妊娠期間を標準としている為、平均5日の妊娠期間増となっている。

自社データ

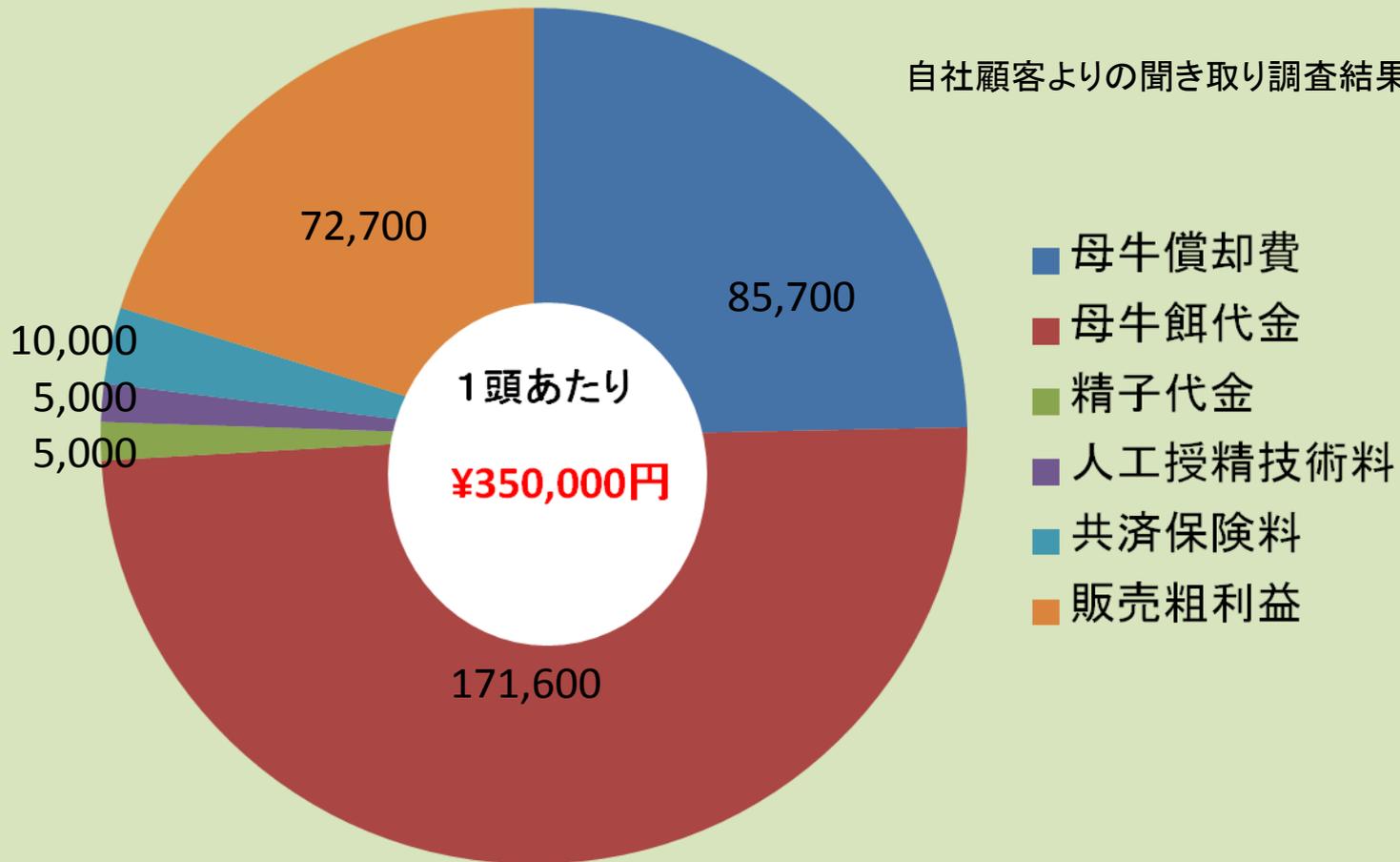
-5

+5

+15

黒毛和牛 1分娩事故による損失金額

自社顧客よりの聞き取り調査結果より



注1) 上記金額には、畜舎、農機具等の固定資産償却費や人件費を除く。

注2) 分娩事故時の濡れ子にかかった経費と正常であれば9ヶ月後市場で得られるはずの販売粗利益を含む。

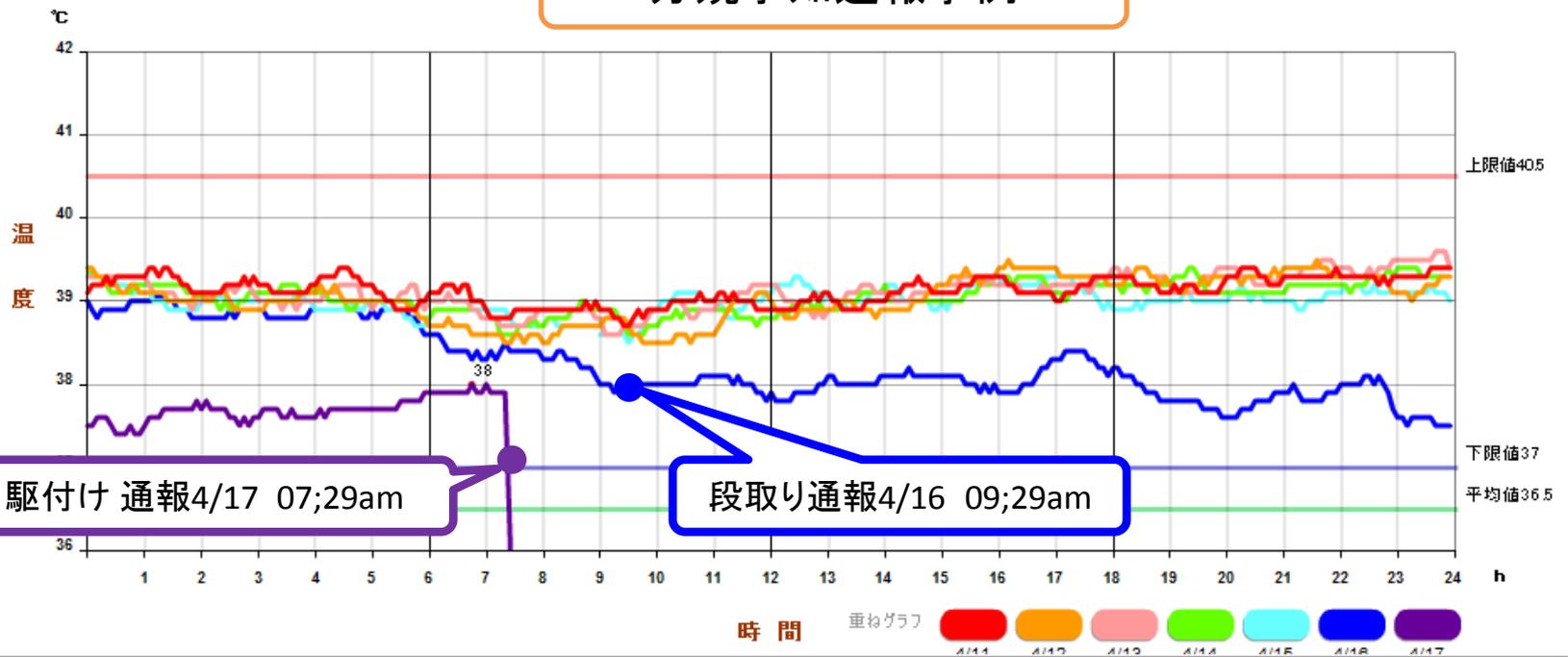
$$\text{販売粗利益(機会損失)} = \text{市場価格}400,000 - \text{上記経費}277,300 + \text{仔牛9ヶ月餌代}50,000$$

表示設定: センサー 1348(みかこ-9) 日付 2012/04/17 範囲 グラフ範囲::36°C~42°C
通報設定: 上限値 40.5 下限値 37.0 通報詳細 通報しない 初期値 設定の保存

センサーID:1348(名称:みかこ-9)

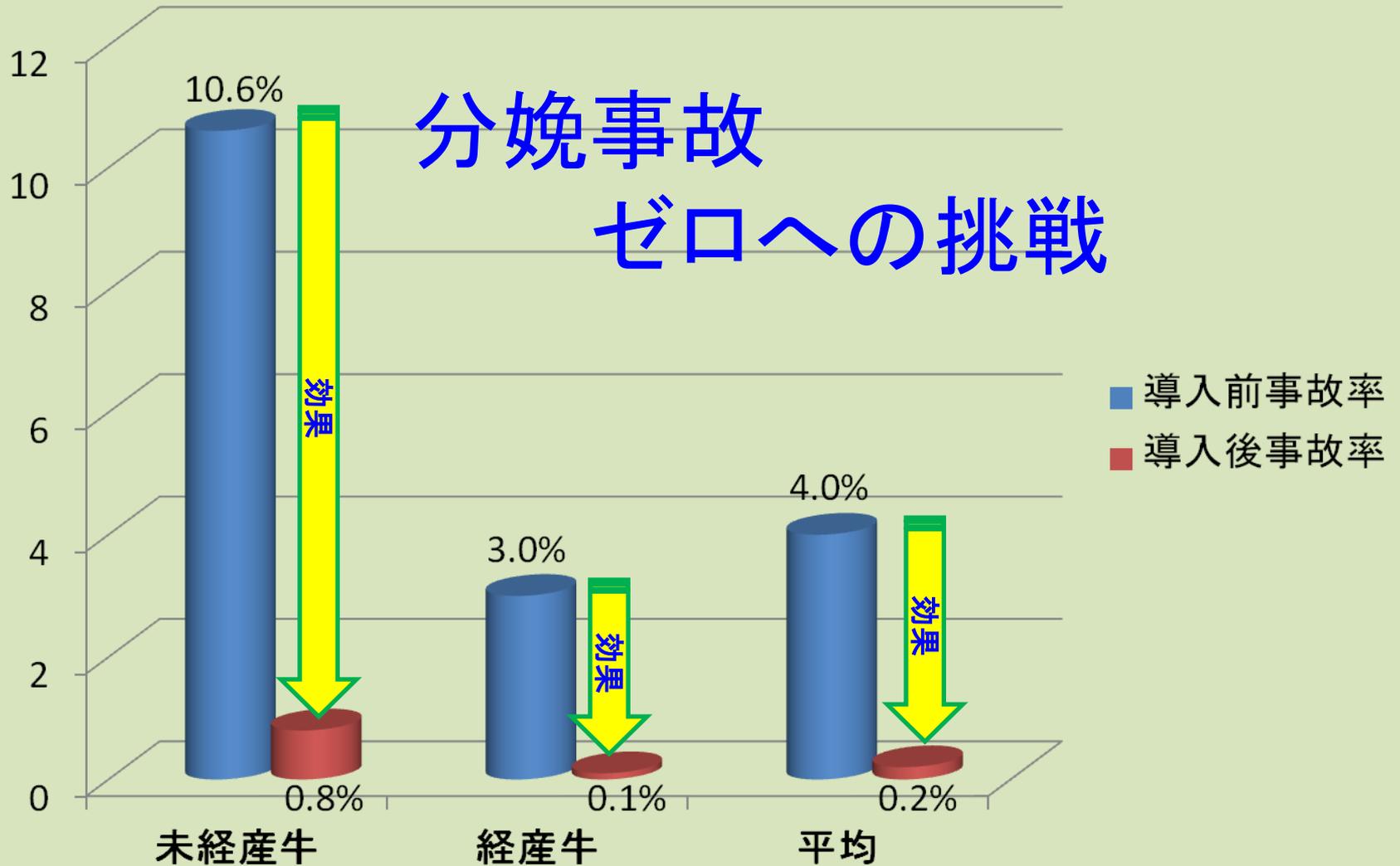
分娩予知通報事例

平成24年 4月17日

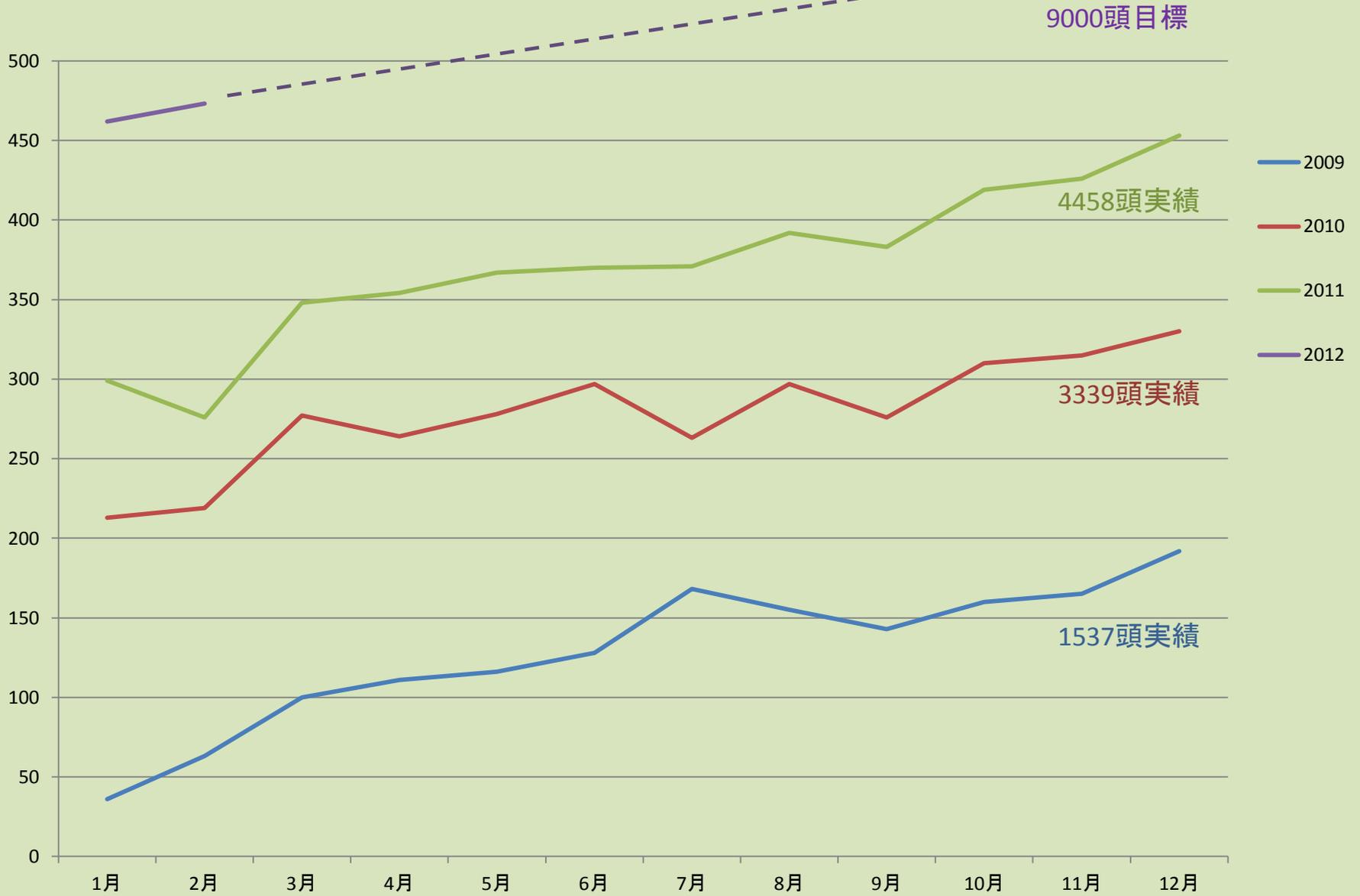


牛温恵導入による分娩事故率削減効果

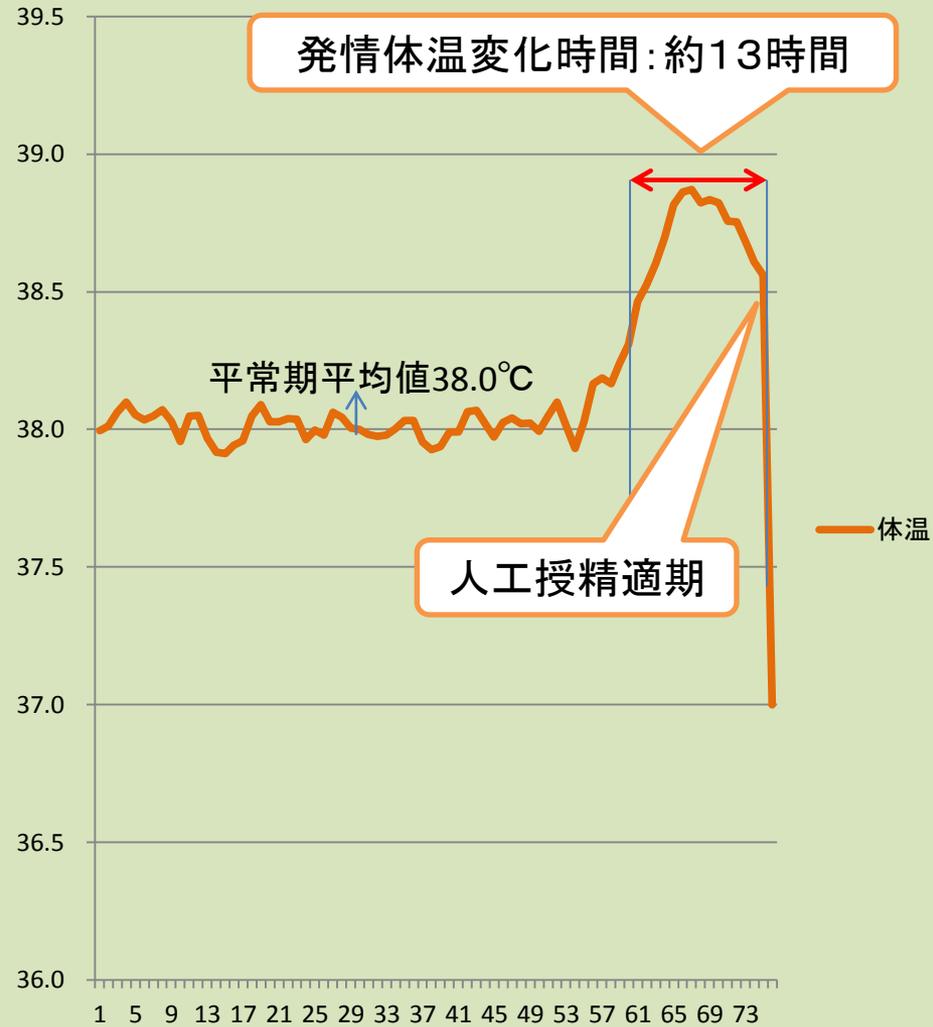
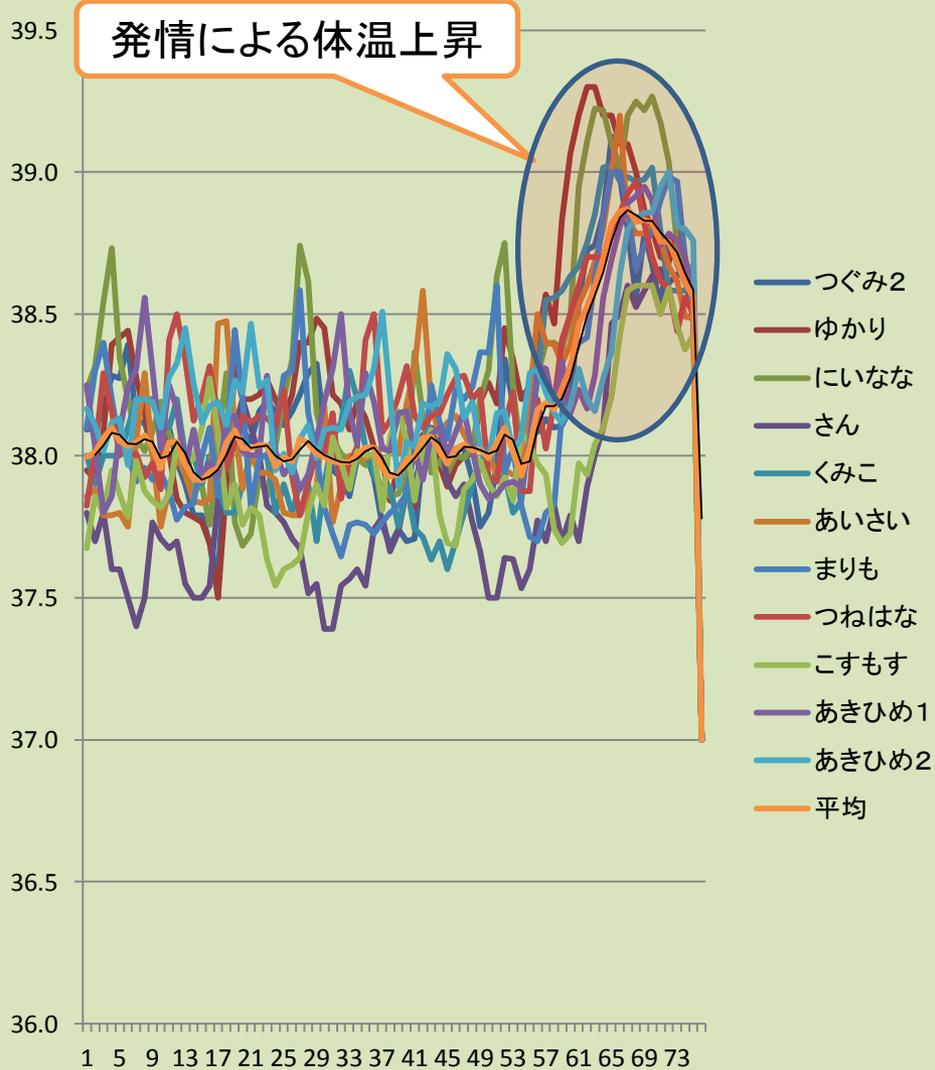
平成18年農水省統計データ及び自社集計データより



分娩予知通報した頭数推移



牛の発情時の体温変化



製品群

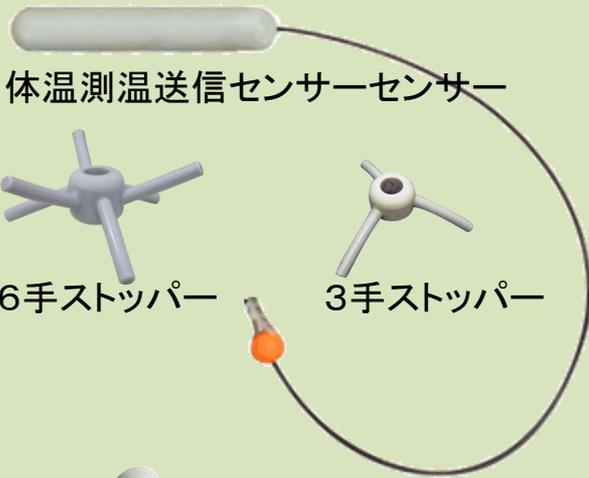
測温送信モジュール



受信機内蔵



モバイル通信機器内蔵



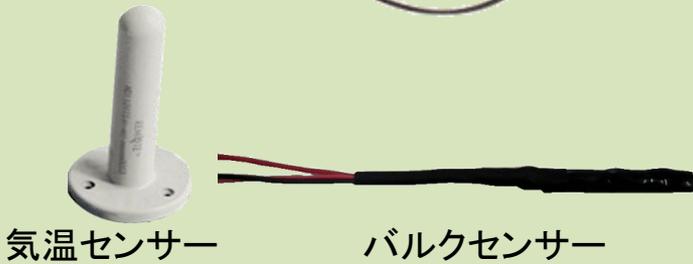
体温測温送信センサーセンサー

6手ストッパー

3手ストッパー

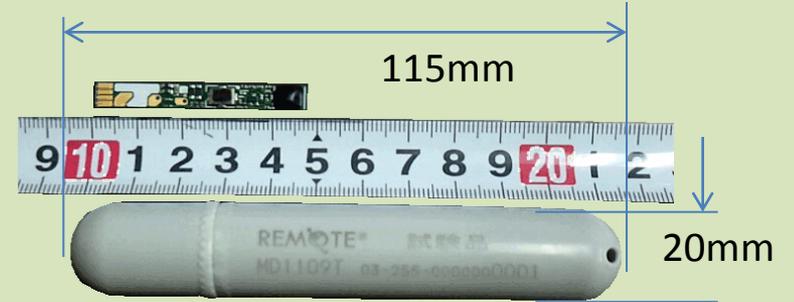


水温センサー



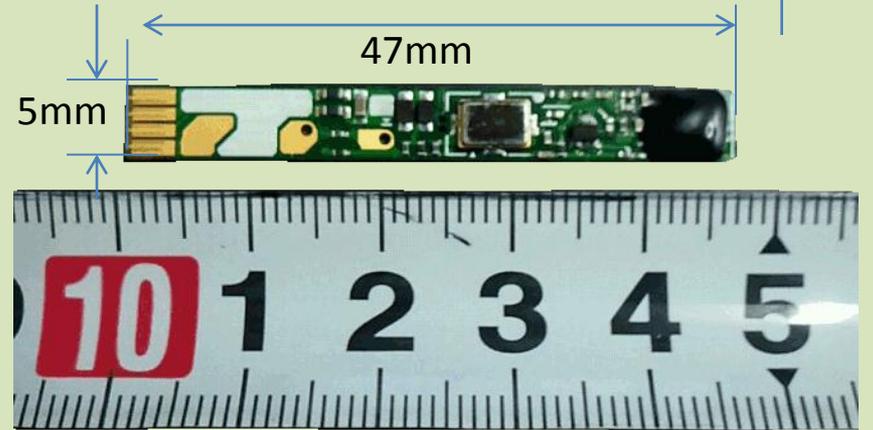
気温センサー

バルクセンサー



115mm

20mm



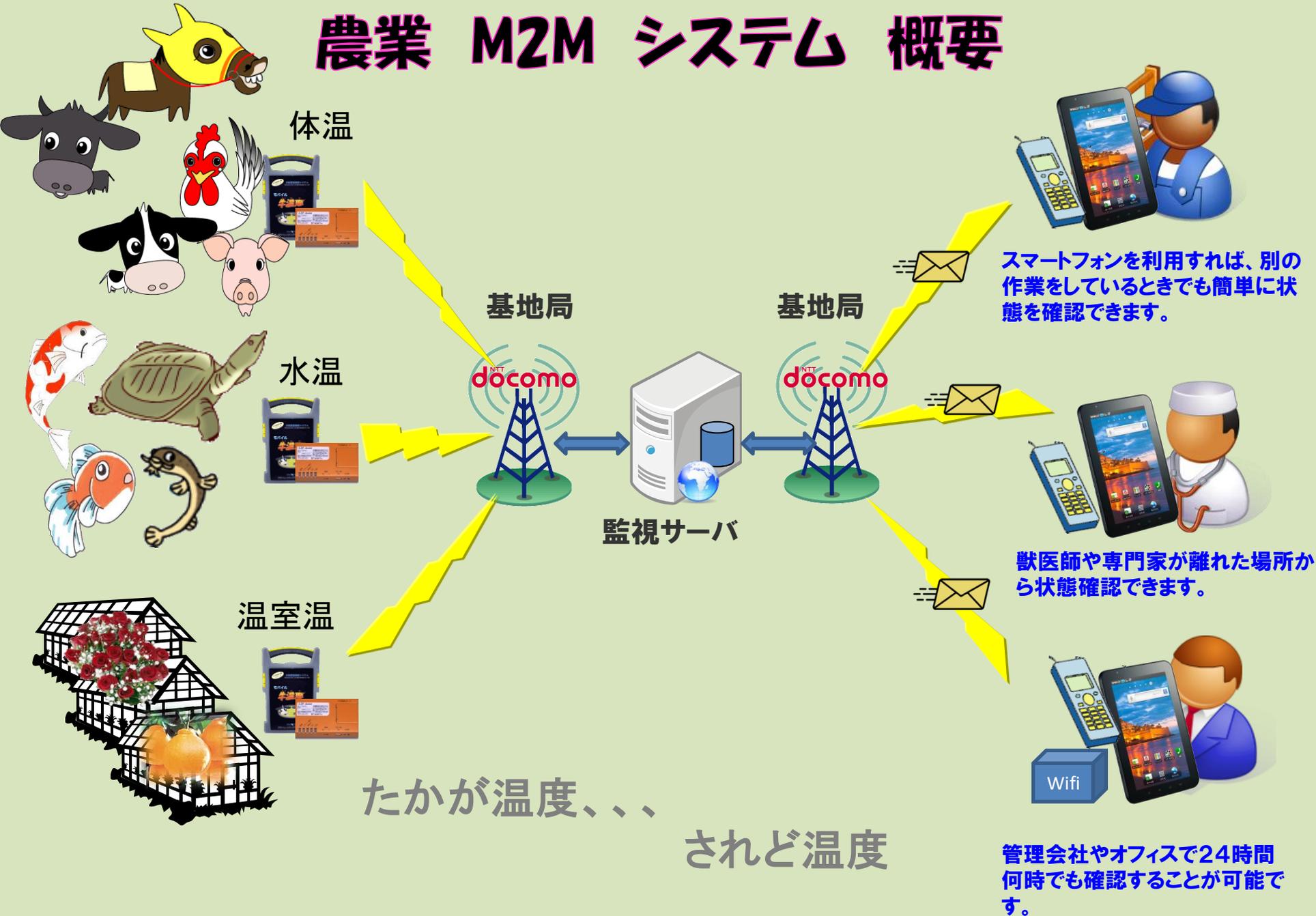
47mm

5mm



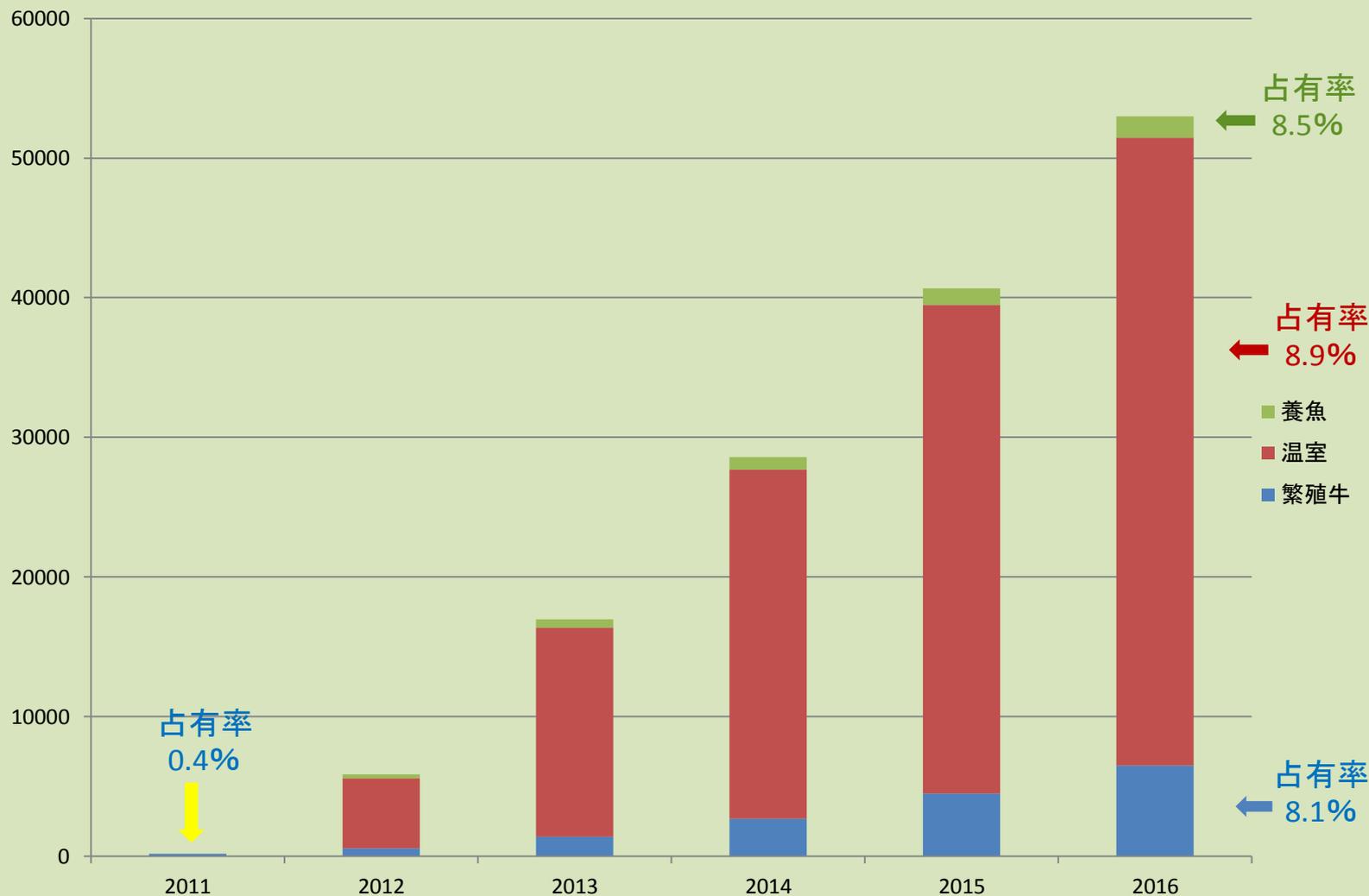
2.9mm

農業 M2M システム 概要



農業 M2M 利用ユーザー獲得計画

(件数)



M2M導入効果が期待できる異業種



介護室温・ベット温・おむつ温



生鮮食品温監視



電算機温・室温監視

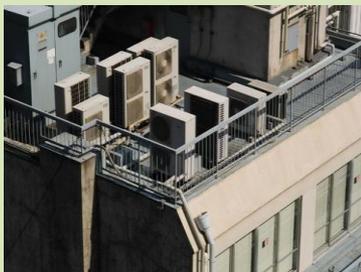


大量調理施設温度監視

21世紀は
・異常予知
・情報の遠隔保存
の時代



醸造樽温・酒蔵温監視



設備保守監視



保冷輸送車庫内温監視



露天風呂温監視